

## 会 議 結 果

会 議 名	第 1 回西尾市特別職報酬等審議会
日 時	平成 27 年 1 月 14 日（水） 午前 10 時～午前 11 時 15 分
場 所	西尾市役所 53 会議室
出 席 者	<p>榊原 康正市長</p> <p>委員：杉田 芳男会長            浅岡 忍職務代理            大山 葉子委員</p> <p>          小松 威房委員            柴田 実委員                寺田 貴美委員</p> <p>          三浦 眞澄委員</p> <p>事務局：鴨下 幸典企画部長    高原 浩人事課長    西尾 隆治人事課主任主査</p> <p>          青山 英夫人事課主査    生田 眞尋人事課主査    稲垣 昌央人事課主査</p>
傍 聴 者	—
議 題	市長及び副市長の給料の額並びに議会の議員の報酬の額についての審議
結 果 等	<p>1 会長の選出について 杉田委員が会長に選出された。</p> <p>2 職務代理者の指名について 浅岡委員が職務代理者に指名された。</p> <p>3 諮問 市長から審議会へ市長及び副市長の給料の額並びに議会の議員の報酬の額について諮問された。</p> <p>4 特別職報酬等の資料説明 事務局より市長・副市長の給料及び議会の議員の報酬について、過去の推移、近隣市の状況、人事院勧告率等の推移及び前回の西尾市特別職報酬等審議会の答申について説明。</p> <p>5 特別職報酬等の審議 【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の審議会では、人事院勧告及び近隣市との均衡を考慮に答申を決定した。</li> <li>・民間の給与水準は横ばいか若干上がっている程度である。</li> <li>・民間との格差については、人事院勧告の指標が妥当と考える。</li> <li>・業種によっては、リーマンショック以降回復している実感はあるが、全体的には横ばいな状況である。</li> <li>・リーマンショック以降、ようやく賞与が払えるようにはなってきた。</li> <li>・職務に見合った対価は必要だが、財政状況とのバランスも大事である。</li> <li>・人事院勧告を尊重しながら、近隣市の状況を踏まえ検討する。</li> <li>・近隣市の状況について、事務局より説明。</li> </ul>

## 6 改定の方向性について

### 【意見】

- ・ 人事院勧告も大事であるが、近隣が引き下げしないため現状維持が妥当。
- ・ 人事院勧告は民間をかなり細かく調査し、民間の状況を十分反映していると考えるが、増額している市もあり、市長の重責、合併後の発展に期待を込め、現状維持が妥当。
- ・ 近隣市を踏まえ、据え置きが妥当。
- ・ 人事院勧告のみで考えると引下げとも思うが、近隣市の状況や合併後の業務量の増加を踏まえると、据え置きが妥当。

### 【結論】

据え置きが妥当

◆次回審議会・・・平成27年1月30日（金）午後2時30分～ 市役所4階41会議室